

様式例10 指定管理者制度活用事業 評価シート

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	富士見公園南側(川崎富士見球技場他)	評価対象年度	令和2年度
事業者名	・事業者名 川崎フロンターレ・東急コミュニケーションズ共同事業体 ・代表者名 代表取締役社長 薩摩 義弘(川崎フ) 取締役社長 雉賀 克英(東急) ・住所 川崎市高津区末長四丁目8番52号(川崎フ) 東京都世田谷区用賀四丁目10番1号(東急)	評価者	みどりの管理課長
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	所管課	建設総合局総務部みどりの管理課

2. 事業実績

利用実績		(単位:人)								
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成31年度比増減		
		川崎富士見 球技場	利用者数 観客数 合計	85,998 84,576 170,574	81,105 115,825 196,930	87,900 105,990 193,890	94,865 98,382 193,247	91,620 91,041 182,661	74,710 10,176 84,886	-16,910 -80,865 -97,775
		かわQホール	利用者数	56,312	55,267	62,631	58,419	55,070	26,875	-28,195
収支実績		富士見球場	利用者数	9,100	8,240	5,760	4,890	5,070	3,690	-1,380
		駐車場	第1駐車場 第2駐車場 合計	19,479 22,275 41,754	19,395 22,269 41,664	19,364 22,258 41,622	49,850 26,503 76,353	59,758 27,954 87,712	40,195 18,990 59,185	-19,563 -8,964 -28,527
		はぐくみの里来場者数	利用者数	9,590	6,732	9,252	13,600	12,562	15,307	2,745
		合計	利用者数	287,330	308,833	313,155	346,509	343,075	189,943	-153,132
※緊急事態宣言の発出により富士通スタジアム川崎、かわQホール、富士見球場は令和2年4月11月～同年5月31日まで利用休止を行った。なお、駐車場については、同年4月25日～同年5月28日まで閉鎖を行った。また、令和3年1月に発出された緊急事態宣言により令和3年1月9日～同年3月21日まで利用時間を20時まで短縮し、その後、リバウンド防止期間として、同年3月22日～同年3月31日まで利用時間を21時まで短縮した。										
サービス向上の取組		(単位:千円)								
		収入	項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	平成31年度比増減
		川崎富士見球場	利用者数	82,182	82,634	78,773	74,017	67,525	49,132	-18,393
		かわQホール	利用者数	2,201	5,291	6,937	16,188	15,485	6,954	-8,531
		富士見球場	利用者数	409	414	393	393	392	315	-77
		駐車場	利用者数	71,435	68,688	68,688	68,688	69,232	66,550	-2,682
		自主事業	利用者数	8,587	9,340	12,442	10,987	9,874	11,359	1,485
		その他	利用者数	1,780	2,578	0	0	0	0	0
		合計	利用者数	166,594	168,945	167,233	170,273	162,508	134,310	-28,198
		支出	維持管理運営費等	109,221	113,502	105,979	107,686	120,934	117,849	-3,085
		自主事業	利用者数	2,332	1,492	2,040	1,503	4,868	5,496	628
		合計	利用者数	111,553	114,994	108,019	109,189	125,802	123,344	-2,458
		収支差額	利用者数	55,041	53,951	59,214	61,084	36,706	10,966	-25,740
●富士見公園南側(川崎富士見球技場他)指定管理業務の第2期の初年度であるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、ほとんどのイベントが中止となつたが、オンラインの活用やプロレス、サッカー大会等新たなイベントや競技の大会を開催し、知名度や集客向上に向けた取組を実施している。 ●各種競技団体による大会等の利用調整について、主体的に取り組んでいる。 ●緊急事態宣言中の外出自粛要請に伴い利用者が増加し、それに比例し犬の放し飼いをする方も増加した。例年であれば市民広場にて犬のマナー啓発イベントを実施しているが新型コロナウイルス感染症の影響により中止となつたため、指定管理者が1日4回の巡回や声掛けを地道に行うことにより一年間で放し飼いをする人数は激減した。 ●施設の維持管理、設備点検、緑地管理、園内清掃、樹木管理や巡視、また、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を適切に行い、利用者が安全・安心に利用できる環境づくりに努めた。 ●利用者ニーズを把握するためにアンケートを実施し、翌年の事業に反映している。										

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	利用者満足度	1 利用者満足度調査を適切に実施しているか	10	4	8
		2 利用者満足度は向上しているか			
		3 調査結果の分析を行い、満足度向上のための具体的な取組に反映しているか			
●新型コロナウイルス感染症の影響によるイベント等の中止に伴い予定よりアンケート取得数が減少してしまつたが、職員の対応、公園の管理、清掃については、高い評価を得ている。 ●市民広場で問題となつてゐる「犬の放し飼い」については、指定管理者が1日4回の巡回や声掛けを地道に行うことにより一年間で放し飼いをする人数は激減した。					

収支計画・実績	効率的・効果的な支出	4 計画に基づく適正な支出が行われているか	8	4	6.4
		5 支出に見合う効果は得られているか			
		6 効率的な執行等、経費縮減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	7 計画通りの収入が得られているか	6	4	4.8
		8 収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	9 収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	4	4	3.2
		10 事業収支に関して適正な会計処理が為されているか			
	<p>●新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出やリバウンド防止期間に伴う施設の利用休止や利用時間の短縮を行った影響により、利用者が減少し、収支が昨年度と比較し大きく減益となった。しかし、オンライン等を活用した新たなイベントを実施し、施設の認知度の向上により利用者の確保に努め収益を確保した。</p> <p>●広報活動について、スポーツ運営団体の独自ネットワークを活かして様々な媒体を通じて幅広く情報を発信している。</p> <p>●委託料や維持管理等の必要な項目については適切に支出している。</p> <p>●金銭管理・会計処理について、適切に行っている。また、第三者評価を通じて金銭管理等についてチェックを行った。</p>				
	適切なサービスの提供	11 提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	6	5	6
		12 サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
		13 利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
サービス向上及び業務改善	利用者の意見・要望への対応	14 利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	8	4	6.4
		15 意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)			
		16 利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	業務改善によるサービス向上	17 実施計画と実際のサービス提供に「ずれ」が生じている場合、原因究明に必要な取組が為されているか	6	4	4.8
		18 業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		19 業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	提案事業・自主事業の実施状況	20 施設利用者へのサービス向上及び利用促進につながる提案事業・自主事業を実施しているか	8	4	6.4
		21 施設利用者のニーズを踏まえた提案事業・自主事業を実施しているか			
	<p>●アメフトの拠点強化及びアメフトを活用した地域活性化を行うため地元商店街との連携や地元商業とタイアップしたイベントを実施しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となつた。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症により、多数のイベントが中止となつたが、富士通スタジアム川崎にゆかりのあるアスリートを迎えてのオンラインイベント等を実施した。富士見公園南側の認知度を高めるとともに集客向上に努めた。</p> <p>●新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い、プロレスや高円宮杯(サッカー)といった新たなイベントや大会を開催することで賑わいを創出している。また、川崎市民を中心にプロレス教室等も実施し、地域にも配慮した取組を実施している。</p> <p>●施設の利用については、アメフトのオフ期間に他団体に働きかけ、ラクロスや障がい者スポーツなど多様なスポーツの利用者を増やしている。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症の最前線に立っている医療従事者の方に向けて感謝の気持ちとして、富士通スタジアム川崎のバックスタンドベンチを活用し、「アリガトウ」とコレオでメッセージを作成し、SNS等で発信したところ、隣接する市立川崎病院を含め多数の医療従事者より反響があつた。</p> <p>●はぐくみの里について、ジャガイモ堀り体験や収穫祭が中止となつたが、ジャガイモ販売などを実施し別の形で地域に還元を行つた。</p> <p>●実施したアンケートについては、結果を踏まえ次年度以降に取組を行う予定である。</p> <p>●維持管理に関しては、植栽の適正な管理や日常の巡回清掃を実施するとともに、利用者からの陳情に素早く対応し、安心・安全・快適な環境を保つことを心掛けている。</p> <p>●市民広場での犬の放し飼いについては、注意喚起の看板設置、1日4回の巡回に加え月1回川崎区衛生課と連携し、利用者への声かけを行うことにより、犬の放し飼いが減少した。</p>				

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適正な人員配置	22 必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	3	2.4
	連絡・連携体制	23 定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	2	2	0.8
	再委託管理	24 再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか	2	4	1.6
	担当者のスキルアップ	25 業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	3	2.4
	安全・安心への取組	26 事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	2	4	1.6
	コンプライアンス	27 個人情報保護、その他の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	2	3	1.2
<ul style="list-style-type: none"> ●人員は、計画通りに配置されている。 ●所管課との連絡・連携については、毎月の定例会及び随時の電話・メールにより行っているが、所管課からの照会に対して期限を過ぎた回答が複数回あった。 ●再委託先との連絡調整は適宜・適切に行われている。 ●球技場や公園の維持管理については、事業計画に基づき適切に実施している。 ●職員のAED講習を実施している。 ●ヒヤリハットマップや事例集を作成し、事務所内で危険個所等の事例の情報共有を行っている。 ●個人情報保護について、マニュアルを整備し研修を実施している。 ●かわQホールで実施している各種スポーツ教室は参加人数を半減するなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行い適切に運営を行っている。 					
適正な施設の維持管理	施設・設備の保守管理	28 安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	6	3	3.6
	植栽管理	29 樹木や植栽を適正に管理しているか	6	3	3.6
	管理記録の整備・保存	30 業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・記録されているか	4	3	2.4
	清掃業務	31 施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	6	4	4.8
	警備業務	32 施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	33 設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	2	3	1.2
	<ul style="list-style-type: none"> ●事業計画書のとおり施設や園内の点検、整備を適切に実施している。 ●施設・設備について、法令に基づく点検のほか、必要な保守・点検を行っている。 ●省エネ対策として照明のLED化や節電に努めている。 ●倒木対応や草刈り、剪定など樹木や植栽を適正に管理している。また、樹木の剪定などの要望にも迅速に対応している。 ●6月末に発生した大雨の影響によりかわQホールに漏水の被害があったが、迅速に対応し復旧を行った。 ●点検記録・修繕履歴など適切に整備・記録し、指定管理者で対応可能のものは迅速な対応を行っている。また、市民からの施設の苦情については、迅速に対応を行っている。 ●清掃業務については、利用者の利便性を考慮し各施設の利用されていない時間帯に適宜実施するとともに、必要に応じて再清掃を行うなど清潔な美観と快適に利用できる環境を維持している。 ●市民の陳情が多い、市民広場内の犬の放し飼いについては、1日に複数回の見回りや看板を設置するなどした結果犬の放し飼いが減少した。 ●不法投棄禁止やごみの持ち帰りなどのマナー喚起看板、張り紙を設置している。 				

4. 総合評価

評価点合計	74.8	評価ランク	B
-------	------	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

- 富士見公園南側(川崎富士見球技場他)指定管理業務の第2期の初年度であるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、ほとんどのイベントが中止となった。しかし、オンラインの活用やプロレス、サッカー大会等新たなイベントや競技の大会を開催し、知名度や集客向上に向けた取組を実施している。
- 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、多数のイベントが中止になってしまったが、一方で多くのメディアの撮影場所として使用されることとなり、全国レベルでの露出が増加し本市のシティプロモーションの観点でも貢献している。
- 市民の陳情が多い、市民広場での犬の放し飼いについては、注意喚起の看板設置、1日4回の巡回に加え月1回川崎区衛生課と連携し、利用者への声かけを行うことにより、犬の放し飼いが減少した。
- 所管課及び市民文化局スポーツ室やスポーツ団体との連絡・調整を密に行い情報共有を適切に行っている。
- 施設・設備の維持管理については、適切な保守・点検を行っている。
- コミュニティーガーデン「はぐくみの里」において、ボランティア活動が円滑に行えるように、イベントの補助や意見交換を行っている。
- 清掃業務については、利用者の利便性を考慮し、各施設の利用されていない時間帯に適宜実施するとともに、毎日2度の巡回清掃のほか、清潔な美観と快適に利用できる環境づくりを実施することで、利用者アンケートにおいても高い評価を得ている。
- 新型コロナウイルス感染症の対策にも取り組んでおり、利用者の安全・安心に細心の注意を払っている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

- 富士見公園を「緑」「活気」「憩い」「ふれあい」のある都心のオアシスとするため、コロナ禍におけるイベントの開催方法の検討など、更なる魅力の向上をするとともに適切な施設の運営管理を行っていくこと。
- 所管課からの照会等について期限内に対応すること。
- 老朽化している施設・設備について、適切な保守管理を行い、所管課と連携し対応を行うこと。
- 利用者アンケートの結果を検証し、今後の取組に反映させること。
- 台風被害や新型コロナウイルス感染症の拡大防止を踏まえ、日常の維持管理、施設点検などの安全管理を徹底すること。